

# まち角通信

平成29年3月20日発行

(第20号)

発行 運営体事務所  
電話 55-4808



## 外町活性化事業 第1回 伝承昔遊び大会

平成29年1月29日(日)

「まちの駅 立町」にて開催

一月二十九日日曜日、朝起きたら奇跡的な快晴！素晴らしいお天気の中、岩瀬町の外町交流広場「まちの駅 立町」で「昔の遊び大会」は開催されました。

集まった親子は百人を超え、丁内の方々からは「去年のお祭り以来のにぎわい」という声も。

地域運営体の役員の周到な準備と「根っこのお会」の皆さんのおしるこのお世話、立町商店会からのラーメン、ライスカレー調理のご協力でもちただけでなく、大人も(特にじいちゃんたちが)子どもになつて夢中で独楽(コマ)を回したり、竹スキーに興じ楽しみました。ただし、凧だけはあまりのお天気のよさで無風のため、

ボツ！  
参加した方の中からその楽しかった感想を聞いてみましょう。

### 昔遊び大会に参加して

佐々木麻美



開会セレモニーの様子

昔遊びって何だろう？って前日からワクワクする息子とスノーウェアや手袋を準備して心待ちにしてみました。どれくらいの子どもたちが参加予定なのか不安でしたが、子どもがたくさん参加して息子が友達を見つけてかけ寄り、すぐに安心しました。雪だるまコンテストに参加、少し硬い雪に苦戦しましたが、おじいちゃんたちが準備してくれた竹や炭を使って、肉付きのよい目のくりくりした雪だるまが完成、結果発表ではなんとみごとに一等賞。子供たちも大喜びで賞品をいただきました。



独楽(コマ)回しに夢中!!



カレー・ラーメン  
美味しかった!!

作った雪だるまが並びました

その・箱ぞり・竹スキーエリア



目の前でついてもらった「杵つき餅」が入ったおしるこのおいしかったこと！屋内では福笑いや独楽回し、かるたを大笑いしながらチャレンジ。息子はすぐろくとかるたに夢中でした。午後は竹スキーや箱ぞりを楽しみ、最後はおじいちゃんたちが掘ってくれたかまぐらに入ってほっこり。



ふだんは寒いのでなかなか外遊びはしない時期なので外で子どもと遊ぶ機会を作ってくれた地域運営体の方々に感謝しています。次回もぜひ参加したいなと思います。

### 「昔遊び大会」に参加して

安孫子むつき

いつも冬の日曜日ほどのように過ごそうか悩みます。我が家は下の子がまだ小さく、遠出が大変なので、町内で子供向けのイベントがあると知り、張りきって出かけました。

まずはソリ遊び。箱ぞりの中に現れ代つ子がぎゅうぎゅう詰めに乗り、雪の坂をキヤーキヤー言いながら滑り下りていきます。見ていた年配の方々が、「本来の使い方は違うともなあ。」と笑っていました。

次に雪だるまコンテスト。真剣に顔のパーツ選びをしている子供たちに、スタッフさんが「これ使ってみたらどうだあ？」とさりげなく声をかけてくれました。

他にもたくさん遊んで、お昼は美味しいラーメンやカレーをご馳走になっても、なかなか帰りがたがらない子供たちでした。こうした様子をニコニコ眺めていた通りすがりの観光客も嬉しそうでした。

今回のような地元住民の参加しやすいイベントは、子育て世代の私たちにとてもありがたいものです。来年の冬も期待しています。



「餅つき」にも挑戦 あ～疲れたあ

## お知らせ

### 角館まちづくり地域運営体 平成29年度 総会開催

平成29年4月15日(土)

時間 午後6時～

場所 角館樺細工伝承館

【総会資料は、後日町内会長宛てに配布します】

# 伝統行事「火振りかまくら」を大切に

角館の火振りかまくら保存会  
会長 高橋光風



「角館火振りかまくら保存会」は、400年以上続いて来た全国でも珍しい、火のついた俵を自分の体のまわりを振り回す小正月の伝統行事の灯りを絶やさないうようにと住民の有志により設立された会で、角館町指定無形民俗文化財の保有団体に認定されておりま

す。保存会の活動に必要な経費は、賛助会員並びに角館まちづくり地域運営体からの支援により賄っておりま

す。活動内容は、地域の歴史を研究されている講師を招いての研修会や実施町内の今と昔のかまくらについての情報収集に努めるほか、かまくらのスナップ写真展を開催するとともにかまくら会場案内図を作成し、観光協会等に配布をお願いし、地域住民や観光客へのアピールを行っております。

また、角館高等学校定時制の地域伝統行事保存学習会に火振りかまくらの歴史の講師として話をする機会をきっかけに、昨年と今年



の2回にわたり、山谷川崎クラブ鈴木幸雄会長さんのご協力で炭俵編み体験学習会を行ったところ、講師の方のとてもいい指導で、生徒も真剣にと取り組み、出来上がった俵を振り回したり、賑やかで楽しい学習会となり、「一人でも後を継ぐ方が出てくれたらいいなあ・・・」との言葉が印象に残りました。

また今年は、秋田市仁井田地区に伝わる稲わら束を回す火振りかまくらを視察し、行事に参加するとともに情報交換を図ってきま

## 憩いの里山、古城山整備

28年度は6回にわたり、草刈り・草集め・藪払い・ツル切り等を行いました。その内、2回はボランティアの皆様様の御協力をいただきました。もちろん女性の方にも参加していただきました。



お昼頃まで心地よい汗を流し、草木の香りを楽しみ眼下に武家屋敷と桧木内川を眺め、

みんなの心は晴れ々・・・。来年度も実施する予定です。また、新たに花場山～外ノ山の遊歩道の刈り払いも計画しております。更なるご協力、よろしくお願いたします。



## イルミネーション装飾

平成28年12月4日～平成29年2月14日

12月4日（日）の点灯式には、お天気にも恵まれ、予想を上回るたくさんの子供たちに来ていただきました。

花火の打ち上げと同時に点灯されたイルミネーションに子供たちの歓声が沸きました。

今年度は、駅前タクシー乗り場の他に観光協会「駅前蔵」横の枝垂桜にも装飾し喜ばれました。

参加者が多くなりイルミネーション事業も浸透してきたようです。ただ、点灯式の場所や方法等、問題がたくさん見つかって来年度開催するにあたり、課題となりました。



冬のしだれ桜にもLEDの花が咲きました



点灯式にたくさんの子供たちが集まってくれました

## クリスマスリース作り 12月6日



今回、県外から嫁いできた息子の嫁と一緒に参加させていただきました。私自身は地元出身なので子どもの時から雛まつりの楽しみのひとつとして成長してきました。同じ仙北市でもその土地によって呼び名が違うことを知りましたが、いつかは学びたい気持ちでいました。雛もちの文化を初めて知ったお嫁さんも、指導してくださったお母さん方、一緒に参加した方々のおかげでも楽しい時間となったようです。きっと昔は各家庭で継承されていたであろう食文化が、現代に合った形でこのように学び合えることはとてもありがたいと思います。

## 子育て等支援事業

参加していただいた方の感想です



クリスマスリースなのに、クリスマスが終わり飾りを変えればたちまちお正月飾りに変身！というなんともお得感がある、主婦心を驚掴みなリース！夢中で作成した一時間でいい、集中して何かをやるといいうことができてとてもいい気分転換になりました。同じ材料なのに飾りの配置等の違いで、参加者皆さんの個性が出て同じものがひとつとしてない、どれも素敵な仕上がりでした！とても楽しいひと時をありがとうございました。来年も楽しみにしています。《30代》

## 雑餅作り 2月14日

節分後、家のお雛様をだしたところで、5歳の娘とどんなお餅にしようかとワクワクしながら参加しました。娘には少し難しいかなと思いましたが、ねんど遊びのようにならぬように上手に出来ていて成長を感じることができました。久しぶりに2人でゆっくり楽しめた時間となりました。お昼に出していただいた豚汁がとても美味しく、コッちゃんも喜んでみようと豚汁の出汁を考えて早めに入れて煮込ませました。ひな餅作りはもろろんのこと、笹葉の取り方や保存方法などもレクチャーいただき、巻き寿司に色とりどりののがつこ・・・と話題は波及し、楽しく学びの多い時間となりました。今後、沢山の方に参加していただきたいと思えました。《30代母・5歳女の子》

